

第 64 回東邦医学会総会プログラム

平成 22 年 11 月 11 日(木) 午後 1 時～4 時 51 分

平成 22 年 11 月 12 日(金) 午後 1 時～3 時 35 分

東邦大学医学部大森臨床講堂(5 号館 B1)

11 月 11 日(木)

開会の辞 _____ 東邦大学医学会運営委員長 杉田 稔

当番教室：微細形態学／第 1 脳神経外科

A. 一般講演

(発表:各 7 分, 質疑応答:各 2 分)

座長: 朽久保哲男教授(第 1 眼科)1～2 席 (1:00-1:18)

1. 視野検査の実施時期についての検討:職域における年齢別緑内障有病率(7 分)
○山崎 明, 杉田 稔(衛生), 立道昌幸, 中館俊夫(昭和大・衛生), 中野 匡(慈恵医大・眼科)
2. 前視野段階の網膜黄斑部内層厚の変化(7 分)
○高木誠二, 富田剛司, 北 善幸(2 眼)

座長: 中嶋 均講師(総合診療・救急医学)3～5 席 (1:18-1:45)

3. Effects of Rikkunshito on postprandial glucose and lipid metabolism(7 分)
○田中耕一郎, 奈良和彦, 三浦於菟, 瓜田純久, 杉本元信(総診)
4. 脳幹梗塞による難治性吃逆に枸橼甘草湯が著効した 1 例(7 分)
○原田雅史, 福島大輔, 榊田 博之, 植草啓之, 北島 悟, 野本 淳,
近藤康介, 原田直幸, 根本匡章, 周郷延雄(1 脳)
5. 糸状菌吸入による肺高血圧モデルを用いた血管構築改変の機序に関する解析(7 分)
○下平佳代子(1 小児), 大久保陽一郎, 若山 恵, 渋谷和俊(大森病院病理)

座長: 島田英昭教授(一般・消化器外科)6～7 席(1:45-2:03)

6. SEREX 抗原を標的とした胃癌分子腫瘍マーカー:
胃癌症例における血清 Galectin1 IgG 抗体の検出(7 分)
○谷島 聡, 島田英昭, 山崎有浩, 大嶋陽幸, 名波竜規, 鈴木 隆,
松本 悠, 白鳥史明, 金子弘真(一般・消外)
7. 東邦型舌接触補助床(PAP)の嚥下障害に対する効果(7 分)
○関谷秀樹, 福井暁子, 塚越 好, 原田光佑, 森村 真, 工藤泰一(口外)

座長: 水入苑生教授(腎臓学)8～9 席 (2:03-2:21)

8. 保存期慢性腎臓病患者における食塩摂取の腎機能低下に及ぼす影響(7 分)
○天羽繭子, 大橋 靖, 酒井 謙, 相川 厚, 水入苑生(腎臓)
9. ヒト尿細管上皮細胞における ACE2 発現調節因子の検索(7 分)
○青木敏行, 酒井 謙, 相川 厚, 水入苑生(腎臓)
有田通恒, 逸見仁道(分生)

B. 特別講演

座長:水入苑生教授(腎臓学) 10 席(2:21-2:51)

10. CKD と atherosclerosis (30 分)

内科学講座(大橋)循環器内科(腎臓内科) 教授 長谷弘記

座長:小原 明教授(輸血部) 11 席(2:51-3:21)

11. 小児神経疾患におけるミオクロームスについて:
とくに West 症候群の病態生理および治療について (30 分)

佐倉小児科学講座 教授 舘野昭彦

特別講演 (3:21-4:51)

企画 : 微細形態学 / 第 1 脳神経外科 / 薬理学 / 第 1 耳鼻咽喉科

「大脳基底核と視床下部の基礎と臨床」

座長: 周郷延雄教授(第 1 脳神経外科)

(発表:各 40 分, 質疑応答:各 5 分)

1. 遺伝子改変マウスを用いた視床下部研究の最前線 (40 分) 船戸弘正(微細形態学)
2. 機能的脳神経外科の現状と展望 (40 分) 長尾建樹(第 1 脳神経外科)

11月12日(金)

当番教室：薬理学／第1耳鼻咽喉科

C. 平成21年度医学研究科推進研究報告

(発表:各15分, 質疑応答含)

座長: 寺原敦朗教授(大森放射線) 1~2席 (1:00-1:30)

1. 心筋梗塞発症の原因となる心筋架橋の解剖学的特性の特定と冠状動脈内膜病変の解析(15分)
石川由起雄 (病理学)
2. 炭素系薄膜マイクロパターンニング構造制御による薬剤徐放ステントの開発(15分)
長谷部光泉 (佐倉放射)

座長: 中村幹夫教授(化学研究室) 3席 (1:30-1:45)

3. ヘムタンパク質の機能解明を目指した新規反応活性中間体のモデル研究(15分)
池崎 章 (化学)

D. 平成21年度プロジェクト研究報告

(発表:各8分, 質疑応答:各2分)

座長: 中村幹夫教授(化学研究室) 4席 (1:45-1:55)

4. アフリカツメガエル卵抽出液における xMcl-1 のアポトーシス抑制作用とプロテアソームによる分解(8分)
○土屋勇一(生化), 齋藤智博(佐倉産婦)

座長: 高松 研教授 (細胞生理学) 5~7席 (1:55-2:15)

5. ラット膨大部後野顆粒部の $\alpha 7$ ニコチン性アセチルコリンレセプタの局在と前脳基底部コリン作動性軸索終末との関係(8分)
○村上邦夫(生体構造), 五十嵐広明(微細観察)
6. 肺高血圧症におけるスフィンゴシン-1-リン酸(S1P)の関与(8分)
○太田宏樹(呼内), 嶋田博光(1小児)
7. 受精関連蛋白質の生理機能の解析
(※平成22年度東邦医学会賞受賞のため発表は割愛)
○三輪尚史, 花上まゆ(細胞生理)

E. 平成 22 年度東邦医学会賞

選考経過報告(杉田選考委員長) (2:25-2:30)

受賞記念講演 8~11 席

座長:石井壽晴教授(病理学) 8 席 (2:30-2:45)

8. The mechanisms underlying fibroblast apoptosis regulated by growth factors during wound healing (15 分)

病理学 赤坂喜清

座長:高松 研教授(細胞生理学) 9 席 (2:45-3:00)

9. Dicalcin inhibits fertilization through its binding to a glycoprotein in the egg envelope in *Xenopus laevis* (15 分)

細胞生理学 三輪尚史

座長:白井厚治教授(佐倉内科) 10 席 (3:00-3:15)

10. Nocturnal intermittent serious hypoxia and reoxygenation in proliferative diabetic retinopathy cases (15 分)

佐倉眼科 柴 友明

座長:遠藤平仁准教授(大森膠原病) 11 席 (3:15-3:30)

11. Adiponectin stimulates prostaglandin E₂ production in rheumatoid arthritis synovial fibroblasts (15 分)

大森膠原病 楠 夏子

授賞式

閉会の辞

東邦大学医学会長 黒田 優

-
- 注1) 一般講演, プロジェクト研究報告, 医学研究科推進研究報告, の演者の先生は, 必ず総会当日までに「雑誌掲載用講演抄録」(400 字程度)と「*Keywords」(英語 3 語以内)を出力紙とデータ(FD・CD-R・USB 等)を受付にご提出になるか, e-mail 添付でお送りください(E-mail : igakukai@med.toho-u.ac.jp)。* Keywords は東邦医学会雑誌総索引に掲載されますので, 適切な用語を選んで下さい。
- 2) 企画講演の先生は, 総会当日より 4 週間以内に 3200 字程度に総説としてまとめて提出してください。
- 3) 特別講演の先生は, 総会当日より 4 週間以内に 4000 字程度にご講演内容をまとめて提出してください。
- 4) 東邦医学会賞受賞の先生は, 総会当日より4週間以内に 2000 字程度に用紙をまとめて提出してください

注:1)~4)とも東邦医学会雑誌近刊号に掲載の予定です。2, 3, 4 につきましては, 詳細を受付におたずねください。